

■水辺の景観まちづくりシンポジウム

日 時：平成 20 年 10 月 25 日（土）13：00 ～ 17：00

会 場：広島工業大学広島校舎 501 号室（広島市中区中島町 5-7）

定 員：180 名

参加費：一般（会員、会員外）1000 円、学生無料

主 催：日本建築学会中国支部環境工学委員会

共 催：日本都市計画学会中国・四国支部

後 援：空気調和・衛生工学会中国・四国支部

主旨

近年、住民参加型のまちづくりや水環境整備が重視されてきています。これまで私たちは、建築と都市・地域に存在する水辺空間をまちづくりに取り込むための方法論を親水工学の視点から調査研究してきました。そして、水辺のもつ多面的な効用や、水環境整備計画を實踐していく具体的な手法を、より広く啓蒙することが重要であると考え、「水辺のまちづくり～住民参加の親水デザイン～」を刊行しました。そこで、全国で初めて親水公園を整備し、その後も多くの親水空間整備を實現してきた東京都江戸川区の実践ノウハウを学び、また各地で實踐されている水辺のまちづくり事例の検証を行うことで、今後のまちづくりのあり方を考える場を設けました。水に関心のある一般市民の方々、まちづくりに関わる行政関係者、建築・都市計画に携わる実務者の方々の有意義な交流の場になればと思います。

プログラム

開会挨拶 中村安弘（環境工学委員会委員長） 13：00～13：05

主旨説明 村川三郎（広島大学） 13：05～13：15

第 1 部 基調講演

景観から考えるまちづくり 上山肇（江戸川区役所） 13：15～14：15

質疑応答 14：15～14：30

第 2 部 水辺のまちづくりの實踐

源兵衛川暮らしの水辺 岡村晶義（アトリエ鯨） 14：45～15：05

洪水対策と親水空間づくり 市川尚紀（近畿大学） 15：25～15：45

防災空間としての水辺 坪井塑太郎（明治大学） 15：45～16：05

河川の多様な利活用 大橋南海子（まちづくり工房） 16：05～16：25

水の都ひろしまプロジェクト 新上敏彦（広島市役所） 16：25～16：45

質疑応答 16：45～16：55

全体総括・閉会挨拶 村川三郎（広島大学） 16：55～17：00

参考書籍：「水辺のまちづくり～住民参加の親水デザイン～」（技報堂出版）

別途有料頒布

申込方法：E-mailにて、催物名称、氏名、勤務先・所属、同電話番号、E-mailアドレス、参加費種別を明記してお申し込みください。定員に達した場合、お断りの方のみご連絡します。

申込み・問合せ：近畿大学工学部建築学科 市川尚紀 ichikawa@hiro.kindai.ac.jp

申込み締切：10月18日（土）